

2022年1月から2024年12月に大分県立病院に入院した90歳以上の方へ

大分県立病院では2025年7月29日付けで大分県立病院倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施しています。関係各位のご協力をご理解お願い申し上げます。(承認番号7-93)

〈オプトアウトの対象となる方〉

2022年1月から2024年12月に大分県立病院に入院した90歳以上の方

〈研究テーマ〉

大分県立病院における超高齢者(90歳以上)の受け入れとチーム医療における看護の実際

〈研究目的・意義〉

本研究の目的は90歳以上の患者受け入れとチーム医療における看護の実際を明らかにし、課題を検討することです。本研究に取り組むことで、90歳以上の患者に対する看護の質の向上に繋がると考えています。

〈研究方法〉

2022年1月から2024年12月に大分県立病院に入院した90歳以上の方の患者概要、看護の実際、看護の結果に関するデータを匿名化し個人の氏名が分からないようにします。

〈研究期間〉

2025年5月から2026年3月

〈利用する資料・情報の種類〉

2022年1月から2024年12月に大分県立病院に入院した90歳以上の方の電子カルテから調査

- 1) 患者概要(年齢、性別、入院期間、診療科、認知症診断の有無、認知症高齢者の自立度判定、要介護度、日常生活自立度、栄養管理計画書の立案の有無)
- 2) チーム介入の有無とその内容(認知症ケア、精神科リエゾン、緩和ケア、栄養サポートチーム、褥瘡対策、排尿ケア、リハビリテーション、医療ソーシャルワーカー(転院調整や介護保険の調整))
- 3) 退院のアウトカム(退院時転帰、退院経路、栄養評価)

〈個人情報の保護方法〉

- 1) 研究等の対象となる個人の権利の擁護
  - ・得られたデータは個人や病院が特定できないよう匿名化します。
  - ・研究データの保管場所は9階西病棟に限定します。個人や病院を特定できる資料は、当院倫理委員会規定に準じて、5年間保管後シュレッダー処理およびメモリースティックのデータ消去を行います。
  - ・研究結果の公表は、研究以外の目的で使用しません。また、発表する際にも個人や病院が特定できないように配慮します。
- 2) 研究によって生じる個人への効果及び不利益並びに危険性、または医療上の貢献の予測
  - ・身体・精神に対する障害・負担はなく、不利益はありません。

- ・本研究に取り組むことにより、超高齢者看護の質の向上に繋がります。

〈研究組織〉

研究責任者：9階西病棟 看護師 山松悠大

共同研究者：感染管理室 看護師長 斉藤ひとみ

9階西病棟 看護師 斎藤宏太郎

〈問い合わせ先〉

本研究にご自身のデータを使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際には、以下の連絡先までお問い合わせください。

大分県立病院 9階西病棟 看護師 山松悠大

大分県大分市豊饒二丁目8番1号

097-546-7111（代表連絡先）